

受付番号

H27-019-9

ドナーの皆様向け情報公開文書・通知文書

## 研究内容のご説明

ドナー説明用課題名 (括弧内は申請課題名)	iPS細胞を用いた角膜細胞等誘導に関する研究 (HLAホモ接合体ドナー由来医療用iPS細胞ストックを用いた角膜細胞等誘導に関する研究)
研究期間	2016年 2月 23日 ~ 2025年 3月 31日まで
研究機関名	大阪大学大学院 医学系研究科 脳神経感覚器外科学講座眼科学
研究責任者氏名・職名	西田 幸二・教授

### 研究の説明

#### 1 iPS細胞ストック及びその情報の利用目的及び利用方法

(他機関へ提供される場合はその方法含む。)

当機関では、再生医療技術開発や創薬研究への応用を目的として、iPS細胞から角膜を始めとする眼部の細胞・組織を分化誘導して作製する手法を開発しています。京都大学 iPS細胞研究財団より提供された細胞ストックを用いて、分化誘導方法の開発、各種目的細胞の誘導に適した iPS細胞株の選別、誘導した細胞・組織の評価を実施しています。

また、既に臨床応用が進んでいる iPS細胞由来角膜上皮細胞シートについては、事業化を目指すベンチャー企業（株式会社レイメイ）と共同研究を行い、開発を進めています。

#### 2 iPS細胞研究財団から提供される試料・情報の項目

〔試料〕 iPS細胞ストック

〔情報〕 ドナーのHLA情報、感染症検査結果、性別、年代、血液型、

iPS細胞のHLA情報、核型検査結果、遺伝子解析結果、培養実験結果

#### 3 iPS細胞ストック等を使用する共同研究機関及びその研究責任者氏名

株式会社レイメイ・宮崎隆道

#### 4 ドナー又はその代理人の求めに応じた、iPS細胞ストックの利用または他の研究機関への提供の停止について

iPS細胞ストック研究にご協力いただいた場合、iPS細胞が作製される以前であれば、研究参加に同意いただいた後でも、不利益を受けることなく、文書により同意を撤回することができます。

iPS細胞が作製された後に同意を撤回される場合、それ以降はあなたのiPS細胞を外部の研究機関へ提供しません。ただし、その場合でも、これまでに提供した細胞は引き続き使用される可能性があります。また、既に開発が進んでいる場合は、患者さんへの影響を考え、中止す

ることができません。どうかご理解のほどよろしくお願いいたします。

#### 5 4のドナー又はその代理人から、同意撤回を受け付ける方法

まずは、下記へご連絡いただき、後ほど同意撤回文書を CiRA\_F まで提出ください。

〔お電話の場合〕 iPS ストックドナー専用ダイヤル 075-366-7181

〔メールの場合〕 participant@cira-foundation.or.jp

〔受付時間〕 平日 10:00~17:00

#### 本研究に関する問合せ先

所属	大阪大学大学院 医学系研究科 幹細胞応用医学寄附講座
担当者	高柳 泰
住所	大阪府吹田市山田丘 2-2
電話	0668795111 (本学医学部附属病院 代表番号)
Mail	<a href="mailto:comit@office.med.osaka-u.ac.jp">comit@office.med.osaka-u.ac.jp</a> (本学医学系研究科 最先端医療イノベーションセンター 代表アドレス)